◎令和３年度ふくしのスローガン
「さしのべた 手と手がつなぐ 地域の輪」

社協だより オレンジハート

No.190
令和４年４月15日発行
編集・発行
ふれあいネットワーク

社会福祉法人
南相馬市社会福祉協議会
〒975－0011
福島県南相馬市原町区小川町322-1
TEL　0244－24－3415
FAX　0244－24－1271
http://www.m-somashakyo.jp
shakyo@m-somashakyo.or.jp

社協HP

●問い合わせ先：地域福祉課(原町区)☎(0244)24－3415

▲ 狙いを定めてサーブを打ちます！

▲ いい運動になると好評です

頼りは音！静かに熱く盛り上がれ！
～サウンドテーブルテニス～

サウンドテーブルテニスとは、音の鳴るピンポン球をアイマスクをした状態で打ち合い、点数を競うスポーツです。一般的な卓球とは異なり、卓球台から42センチ上げたネットの下を、ピンポン球を転がして打ち合うパラスポーツです。

球が転がり落ちないように、卓球台には高さ1.5センチ、厚さ1センチのフレームを卓球台のエンドとサイドに取り付けています。また、球を打った音がわかるように、ラバーのない木製のラケットを使用します。

市内で活動しているサウンドテーブルテニスサークルでは、一緒に楽しめる仲間を障がいの有無にかかわらず募集しています♪

▲ 盲導犬も試合を見守ります♪

ウクライナ人道危機救援金

受付期間
令和４年５月３１日(火)

日本赤十字社では、ウクライナの方々に対する義援金を受け付けております。

３月27日㈰市内スーパー３ヶ所で原町赤十字奉仕団の皆さんが街頭募金を行い、計137,567円が集まりました。ありがとうございました。

南相馬市社会福祉協議会でも募金箱を設置しておりますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

▲ 救援金をお預かりしました

▲ 募金箱設置の様子

この広報誌は皆様から寄せられた「社協会費」・「赤い羽根共同募金配分金」が活用されています

令和4年度 南相馬市社会福祉協議会 事業計画

基本理念

『地域の誰もが
安心して暮らせる
福祉のまちづくり』

基本方針 1
【市民に開かれた社協づくり】

- 南相馬市地域福祉活動計画に基づく事業展開
- 社協会費を活用した地域事業活性化の推進
- 福祉基金を活用した地域福祉事業の推進
- 地域福祉活動の推進
- 高齢者・障がい者等のための活動
- 福祉サービス利用援助事業の推進
- 生活困窮者への総合的な支援
- フードパントリー事業の実施
- 低所得者への生活資金の貸付
- 総合相談事業の実施
- 児童の健全育成・子育て支援活動
- 地域に”出向く活動”の推進
- 地域における公益的な取組み
- 生活支援相談員による生活支援活動

基本方針 2
【質の高いサービスの提供】

- 会員会費制度の在り方と会員の増強・啓発
- 理事会、評議員会、監事監査等の機能強化
- 人材の確保・育成、事務局体制の機能強化
- PDCAサイクルを踏まえた事業の展開
- 南相馬市ボランティアセンターの設置運営
- 原町区福祉会館・むつみ荘の設置運営
- 地域包括支援センター事業
  - 総合相談支援業務（電話・来所・訪問等）
  - 権利擁護業務
  - 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
  - 介護予防ケアマネジメント
- 在宅福祉サービス事業
  - 居宅介護支援事業（鹿島区・原町区）
  - 訪問介護事業
  - 居宅介護事業
  - 訪問入浴介護事業
  - 通所介護事業
- 職員の資質向上

基本方針 3
【高い倫理観の育成と遵法精神（コンプライアンス）の確立】

- 個人情報保護の徹底と苦情解決体制の充実
- リスク管理と内部統制

▲ 家族介護者交流会（地域包括支援センター）

基本方針 4
【法人の健全経営の確立】

- 経営改善計画（仮称）の策定
- 業務継続計画（BCP）の作成
- 適正な補助金・委託金の確保
- 民間資金の活用
- 福祉基金の利活用と積立金の運用
- 介護保険事業の適正な運営

◀ おさんぽラリー（生活支援相談室）

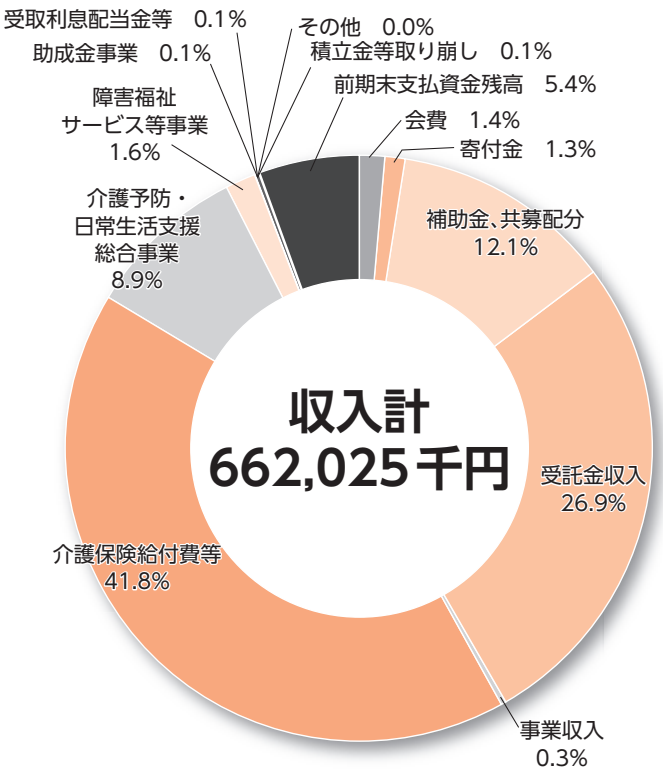
▶ 寅年を迎えた仲町児童センターの子どもたち

令和４年度 南相馬市社会福祉協議会 当初予算

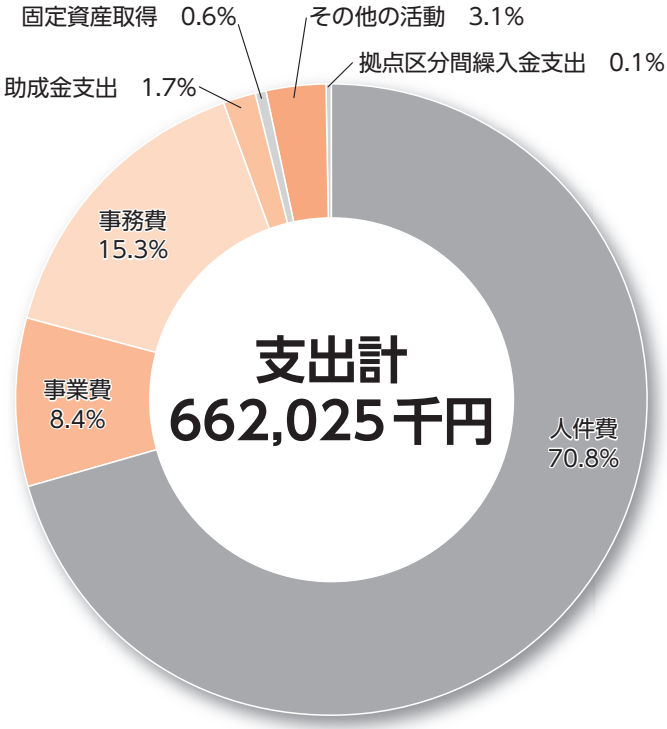
・収入　662,025 千円
・支出　662,025 千円
（令和３年度663,575千円）

令和４年度　当初予算（単位：千円）

収入科目	
会費収入	9,000
寄付金収入	8,540
補助金収入、共同募金配分金	79,928
受託金収入	178,088
事業収入	1,911
介護保険給付費等収入	276,375
介護予防・日常生活支援総合事業	58,216
障害福祉サービス等事業収入	10,872
助成金事業収入	814
受取利息配当金等収入	404
その他の収入	202
積立金等取り崩し収入	800
拠点区分間繰入金収入	811
前期末支払資金残高	36,064
収入計	662,025



支出科目	
人件費	468,472
事業費	55,866
事務費	101,426
助成金支出	10,968
固定資産取得支出	4,133
その他の活動による支出	20,349
拠点区分間繰入金支出	811
支出計	662,025



拠点区分別予算（単位：千円）

社会福祉事業	法人運営事業拠点	173,602
	児童厚生施設運営管理事業拠点	33,420
	訪問介護事業拠点	57,894
	居宅介護事業拠点	7,392
	あすなろデイサービス事業拠点	60,376
	ひまわりデイサービス事業拠点	63,157
	すみれデイサービス事業拠点	67,255
公益事業	福祉サービスセンター運営管理事業拠点	15,284
	地域包括支援センター事業拠点	123,073
	鹿島区居宅介護支援事業拠点	21,648
	原町区居宅介護支援事業拠点	21,519
	訪問入浴介護事業拠点	17,405
計		662,025

自分に合ったボランティアを見つけましょう！

令和４年度 みなみそうま市民ふくし大学ボランティア講座一覧

コース	講座名	定員	開催月	目的・内容
ボランティア人材養成	ボランティア入門講座	30人	①令和４年５月９日(月) 13：30～15：30	ボランティアの基本的な考えを学ぶ。みなみそうま市民ふしく大学 講座説明も行う。
	シニアボランティア養成講座	20人	①令和４年11月１日(火) 14：00～16：00 ②令和４年11月15日(火) 14：00～16：00 ③令和４年11月29日(火) 14：00～16：00	シニア世代が輝けるボランティア活動を学び、活動を通した仲間づくりや生きがいづくりの促進を図る。
	福祉学習支援 ボランティア養成講座	20人	①令和４年９月27日(火) 9：30～11：30 ②令和４年10月15日(土) 9：30～11：30	小中学校へ出向き、「高齢者疑似体験教室」を行えるように技術や福祉教育の目的を学ぶ。
	傾聴ボランティア養成講座	20人	①令和４年８月30日(火) 13：30～15：30 ②令和４年９月９日(金) 10：00～12：00	傾聴技術の習得及び福祉施設で体験学習を行う。
	難病ボランティア養成講座	30人	①令和４年５月23日(月) 13：30～15：00	難病への理解、難病ボランティア活動等を学ぶ。
障がい者支援ボランティア人材養成	手話入門講座	20人	令和４年７月２日(土)～ 令和４年８月27日(土) 毎週土曜日13：30～15：30 ※上記期間中に８回開催	手話の基本的な知識や技術を学ぶ。
	手話奉仕員養成講座 （入門課程）	15人	令和４年６月１日(水)～ 令和４年９月24日(土) 毎週水曜日19：00～20：30 第2･4土曜日　13：30～17：00 ※上記期間中に29回開催	日常生活の意思疎通を手話で行う基本的な知識や技術を学ぶ。
	パソコン要約筆記 ボランティア養成講座	10人	①令和４年９月３日(土) 13：30～15：30 ②令和４年９月17日(土) 13：30～15：30 ③令和４年10月１日(土) 13：30～15：00	聴覚障がい者や難聴者へ理解を深め、パソコン要約筆記の知識や技術を学ぶ。
	音訳講習会 （声の広報ボランティア養成講座）	20人	令和４年６月３日(金)～ 令和４年７月１日(土) ※計5回　全て　13：30～15：30	視覚障がい者の理解を深め、朗読に関する基礎的な知識や技術を学ぶ。
権利擁護ボランティア人材養成	権利擁護入門講座	30人	①令和４年９月７日(水) 13：30～15：00	「権利擁護」を分かりやすくした内容で学び、「成年後見制度」や「日常生活自立支援事業」について、理解を深める。
	市民後見人養成講座	20人	令和４年10月12日(水)～ 令和４年11月16日(水) ※上記期間中に６回開催時間等はご確認ください。	権利擁護の視点より「成年後見制度」等を学ぶ。
災害・防災ボランティア人材養成	地域防災・コミュニティ推進講座	30人	①令和４年７月26日(火) 13：30～15：00	災害に備えた知識、日頃から取り組める活動や災害時に地域で支え合う仕組みづくり等を学ぶ。
	防災ボランティア養成講座	30人	①令和４年９月１日(木) 13：30～15：30	防災教育の伝え方を学び、特に子ども（親子）に防災、減災の大切さを伝える講座。

○申込み方法　希望する【コース】・【講座名】を決めて、電話、ＦＡＸ、申込用紙持参、メールのいずれかの方法により、お申込みください。

○定　　員　各講座定員数に達した場合は、先着順とします。

○参 加 費　無　　料

○問い合わせ・申込先　ボランティアセンター（地域福祉課 内）
ＴＥＬ（０２４４）２４－３４１５　ＦＡＸ（０２４４）２４－１２７１
Mail　vc@m-somashakyo.or.jp

〈 赤い羽根共同募金配分金事業 〉
～ フードパントリーの開催について ～

生活にお困りの世帯が安定した生活を送ることができるよう、食料品等を無償で配布し、応援します。

【対象世帯】

①失業などで一時的に生活がひっ迫している世帯。
②１８歳までの子どもがいるひとり親世帯、多子世帯（４人以上）。
③家族の身体･精神の障害や疾病等が理由で、**子ども（高校生以下）が中心となり**生活上の介護･看護などの、世話をしている世帯。
※申込の際、氏名・住所・連絡先・家族構成・生活状況などをお伺いいたします。
※上記の対象世帯に当てはまらない場合でも、まずはお問い合わせください。ハートフルサポート（生活困窮者自立支援事業）でご相談に応じることができます。

◆配 布 日◆　令和４年５月２８日（土）　午後０時～午後３時

◆締 切 日◆　令和４年４月２８日（木）　締切厳守
※提供できる食料品等によって、締切日前に受付を終了させていただくことがあります。

◆配 布 物◆　１世帯／ お米５ｋｇなど

◆配布場所◆　原町区福祉会館（原町区小川町３２２－１）

＜申込専用ＱＲコード＞

●お願い●

・当日は簡単なアンケートにご協力ください。
・受取時間の厳守をお願いいたします。
・連絡なく、または特別な理由なくキャンセルされた場合、次回以降の申込をお断りさせていただきます。

◆問い合わせ・申込先◆

地域福祉課（原町区）　☎（0244）２４－３４１５

～ ご寄付・ボランティアの募集 ～

◇お米の寄付（購入・収穫後、１年以内）　◇お米の精米作業・袋詰作業 など皆さまのご協力をよろしくお願いします。

～生活困窮者自立支援事業～
ハートフルサポート出張相談会のお知らせ

生活のこと、仕事のこと、将来のこと…あなたの悩みごとや困りごとが解決できるようにお手伝いします。

予約は不要です。お気軽にご相談ください。

時間はすべて午前９時30分～午前11時30分です。

場　所	日　程
南相馬市役所　東庁舎	毎月 第２、第４木曜日
ひばり生涯学習センター	奇数月 第１火曜日
大甕生涯学習センター	奇数月 第１木曜日
石神生涯学習センター	奇数月 第２月曜日
高平生涯学習センター	奇数月 第２水曜日
鹿島区福祉サービスセンター（むつみ荘）	奇数月 第３火曜日
小高区福祉サービスセンター	奇数月 第３木曜日
太田生涯学習センター	奇数月 第４火曜日

問い合わせ先：地域福祉課　福祉総合相談センター
☎（０２４４）２４-３４１５

～ボラセンだより～

●サマーショートボランティアスクール受入施設を募集しています！

学校の夏休みを利用した「サマーショートボランティアスクール」事業について、生徒を受け入れていただく福祉施設・団体を募集しています。

将来を担う生徒さんに施設や事業でのボランティア活動を通した福祉教育として、ぜひ受け入れをお願いします。

●活 動 者　市内の高校・中学校に在学する生徒

●活動期間　令和４年７月21日（木）～８月19日（金）までの期間
※原則１施設３日間の活動（１日の活動でも可）

●対象施設　市内の福祉施設・団体や各種事業など

●締　　切　令和４年４月25日（月）まで
※５月から各学校で活動先の希望調査を行います。

※受け入れの進め方など不明な点がありましたら、お気軽にご相談ください！

ボランティアに関する 相談・連絡先は？
ボランティアセンター（地域福祉課 内）
☎（０２４４）２４-３４１５
FAX（０２４４）２４-１２７１
Mail：vc@m-somashakyo.or.jp

令和4年度　原町区福祉会館貸出案内

本会が運営する集会施設を福祉団体・地域住民に貸し出します。

●開館・貸出時間

平日　午前９時～午後５時（本会が認めた場合は、午後９時まで貸出します）

●休館日

⑴１月１日～１月３日及び12月28日～12月31日まで

⑵土曜日・日曜日及び祝祭日

【公的な事業や福祉関係事業等に限り、⑵の休館日に使用を希望する場合は、ご相談ください。】

<料金表>

部屋名／時間帯	午前9時～午後1時	午後1時～午後5時	午後5時～午後9時
大会議室	7,000円	7,000円	9,000円
中会議室	4,000円	4,000円	5,000円

●使用料の減免団体等の区分

⑴南相馬市に所在し活動を行う福祉・保健・医療・教育等に関する非営利団体　１０割減免

⑵南相馬市役所の各部課所並びにこれらに類する公共的な機関・団体　５割減免

⑶賛助会員（賛助会員会費 年10,000円）　５割減免

※⑴～⑶に該当しない団体等は、既定の利用料となります。

●問い合わせ・申込先

地域福祉課（原町区）　☎（0244）24－3415（原町区小川町322－1）

令和4年４月１日付 南相馬市社会福祉協議会　人事配置（管理職）

・事務局長兼原町区福祉サービスセンター所長 兼訪問入浴介護事業所管理者	村上　勇一
・事務局次長兼地域包括支援センター所長	星　直子
・小高区福祉サービスセンター所長	鈴木　敦子
・鹿島区福祉サービスセンター所長	酒井　千香子
・総務課長兼仲町児童センター館長	青田　敏
・総務課長補佐	坂下　悦子
・地域福祉課長	佐藤　清彦
・地域福祉課長補佐	青木　圭太
・地域福祉課長補佐	佐々木　智洋
・在宅福祉課長 兼原町区居宅介護支援事業所管理者	志賀　偉久子
・訪問介護事業所管理者	福島　祐子
・地域包括支援センター副所長	鈴木　健二
・生活支援相談室長	黒木　洋子
・高平児童館長	百井　茂
・鹿島区居宅介護支援事業所管理者	阿部　智子
・ひまわりデイサービスセンター管理者	半杭　直子
・すみれデイサービスセンター管理者	中村　久美子
・あすなろデイサービスセンター管理者	鎌田　早苗

2月号への読者の声

●福祉は必要だが中々理解を得られ無いところもある。高齢者が増える中、元気な高齢者を維持する事に期待してます。（60代）

●認知症こらむ「頭の中の引き出し」大変よかったです。続編、まってまーす（70代）

（原文のまま引用）

２月号のプレゼントクイズへ、66件のご応募をいただきました。ありがとうございました。

▲かわいいイラスト ありがとうございます

鹿島区社会福祉センター むつみ荘　利用案内

営業時間　月曜日～金曜日　午前９時～午後５時

入浴時間　月・水・金曜日　午前10時～午後３時　※受付は午後２時30分まで

定 休 日　土・日曜日・祝日・年末年始

施設設備　お風呂・和室・カラオケ機器・マッサージ機　等

利用料金

●むつみ荘各施設利用の場合（入浴・部屋利用）

高齢者（６５歳以上）・児童（１７歳以下）	１日　300円
１８歳～６４歳の方	１日　500円

※障害者手帳提示の方は無料

●会議利用の場合

部屋	使用料（各団体1組につき）
和室（8畳・10畳）	午前９時～午後１時　1,000円
	午後１時～午後５時　1,000円
大広間	午前９時～午後１時　2,000円
	午後１時～午後５時　2,000円

※使用料の減免もありますので、詳しくはお問い合せください

問い合わせ・申込先

地域福祉課（鹿島区）☎（0244）46-5354

こんにちは！生活支援相談室です

被災者支援事業 サロンのお知らせ

※サロンに参加される方は、感染症予防のためマスクの着用をお願いします。また、状況により変更となる場合があります。

『社協ゆいゆい広場』

●日　時
令和４年４月27日㈬
令和４年５月25日㈬
午後１時30分～午後３時30分

●会　場　原町区福祉会館

●参加費　１００円（初回無料）

●問い合わせ・申込先
生活支援相談室（原町担当）
☎（０２４４）26－５１０７

『おだかサロン』

●日　時
令和４年４月20日㈬
令和４年５月18日㈬
午前10時～正午

●会　場
小高保健福祉センター

●参加費　１００円（初回無料）

●問い合わせ・申込先
生活支援相談室（小高担当）
☎（０２４４）26－５１０７

福島市に避難されている方

『ホッとサロン「てとて」』

●日　時
令和４年４月27日㈬
午前９時30分　開場

●会　場　アオウゼ

●内　容
消費生活出前講座
【詐欺や悪質商法の対処法】

※コロナウイルス感染の状況により、急遽中止になる場合もございます。

●問い合わせ先
福島市社会福祉協議会
総務課地域福祉係
☎（０２４）５３３－８８８１

おだかサロン

▲軽体操で身体をほぐしました★

社協ゆいゆい広場

▲スカットボールで心も身体もスカッとしました（＾▽＾）

車いす同乗軽自動車貸出事業 外出支援サービス事業 お知らせ

本会で市より委託を受け実施しておりました車いす同乗軽自動車貸出事業・外出支援サービス事業は、令和４年度より「ＮＰＯ法人はらまちひばり」および「（公社）南相馬市シルバー人材センター」で実施することとなりました。

今後とも、事業のご利用をよろしくお願いします。

なお、今後の問い合わせにつきましては左記にご連絡をお願いします。

問い合わせ先
南相馬市役所　長寿福祉課
☎（０２４４）24－５２３９

認知症こらむ

認知症の意味を少しでも前向きに考えてください

（執筆者：南相馬市立総合病院附属小高診療所
小鷹　昌明）

“認知症”患者を抱えるご家族の苦労が忍ばれます。認知症と聞くと悪いイメージしか思い浮かばないと思いますが、なぜ認知症が増えているかというと、それは人間が長生きをするようになったからです。寿命がいまより短かった時代は、発症する前に他の疾患で亡くなっていました。長寿の証と考えればそれほど悪く捉えなくてもいいような気がします。

また、認知症は、人間が最後の時を安らかに過ごすために神様が作った、ある種の“安楽生”だと私は思っています。逝く間際まで意識や思考がはっきりしていては、苦悩や心労や憂慮といったものに最後まで苛まれます。そうした最後の苦しみから開放してくれるのも認知症なのです。私はそうしたことを家族にお伝えして、せめて少しでも前向きな気持ちでいていただくようお願いしています。

〈南相馬市子育て応援基金助成事業〉 ～ひとり親家庭支援 スマイ（米）ルお届け事業～

☺スマイ（米）ルお届け事業
お米寄付報告☺

２月実績
○寄付件数　４件
（合計１０７ｋｇ）
○お届け件数　77件
（合計３８５ｋｇ）

３月実績
○お届け件数　１３７件
（合計６８５ｋｇ）

★利用者は　延べ７４０件でした☺

助成事業お詫び

オレンジハート令和４年３月15日号の「地域における声かけ・見守り活動助成事業」において、「南相馬市補助事業」と記載しましたが、「共同募金配分金事業」に変更となりました。訂正し、お詫び申し上げます。

フードバンク御礼とご報告

２月分実績

◆社協への寄付件数
12件（総数　１９３点）

◆要支援者への食料引き渡し件数
11件（総数　１０５点）

活動へのご支援、ご協力ありがとうございます。

認知症相談会

◆日　時
令和４年５月９日㈪
午後１時30分～午後３時30分

◆会　場
原町区福祉会館 中会議室

◆問い合わせ先
認知症の人と家族の会
☎（０２４４）23－４５１９ 荒（あら）まで

ありがとうございました

「まごころひろば」《令和4年2月16日～令和4年3月15日》

【ご遺志金】

小高区

・原　敏明　様（関　場）
故原　敬三　様ご遺志として

・岡田　敏文　様（小　谷）
故岡田　チヨ　様ご遺志として

・田村　すづこ　様（東　町）
故村井　正見　様ご遺志として

・長澤　博俊　様（馬　場）
故長澤　キク子　様ご遺志として

・髙野　朋子　様（下渋佐）
故髙野　エイコ　様ご遺志として

・岡田　信市　様（馬　場）
故岡田　信之　様ご遺志として

・村田　了信　様（青葉町）
故村田　百合子　様ご遺志として

鹿島区

・佐藤　充利　様（上栃窪）
故佐藤　ナミヨ　様ご遺志として

・南原　隆　様（寺　内）
故南原　美代子　様ご遺志として

・原　成孝　様（南屋形）
故原　チヨ　様ご遺志として

・岡田　三貴男　様（横　手）
故岡田　榮代　様ご遺志として

・軽部　忍　様（鹿　島）
故軽部　啓子　様ご遺志として

原町区

・吉田　完一　様（小　浜）
故吉田　チエ子　様ご遺志として

・吉田　晋明　様（北　町）
故吉田　好廣　様ご遺志として

・永野　久乃　様（上北高平）
故永野　豊秋　様ご遺志として

・髙橋　智　様（本陣前）
故髙橋　コウ　様ご遺志として

・安堵　ノブ江　様（上北高平）
故安堵　是　様ご遺志として

・荒明　健　様（本　町）
故荒明　徳實　様ご遺志として

・野地　庄蔵　様（旭　町）
故野地　庄一郎　様ご遺志として

・小高マルシェ　様
野菜等を社会福祉のために

・匿　名
ビーズ、タオル等を社会福祉のために

・匿　名
尿取りパッド等を社会福祉のために

・匿　名（2　件）
のまたん商品券を社会福祉のために

【一般寄付金】

・（福）福陽会　よつば保育園　様
社会福祉のために

・（社）フローラアクティブサポート　様
社会福祉のために

・匿　名
南相馬市支援のために

【物品寄付】

・岡田　幸雄　様（上高平）
リハビリパンツを社会福祉のために

・日本生活協同組合連合会　様（東京都）（2　件）
COOP小いわしの甘酢漬けパックを社会福祉事業のために

・佐藤　充利　様（上栃窪）
尿取りパッド等を社会福祉のために

・田代　廣信　様（小　高）
尿取りパッドを社会福祉のために

・小林　良之　様（北　町）
衣類を社会福祉のために

・とまとサロン一同　様
雑巾を社会福祉のために

【お寄せいただいたご厚情は地域福祉活動に活用しています】

～福祉の仕事相談会～

福島県社会福祉協議会では、求人登録や資格取得などのための相談会を開催しています。

●日　程（奇数月第3木曜日）
令和4年5月19日㈭

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止する場合があります。

●時　間
午前10時30分～午後2時30分

※相談時間は一人30分程度
予約不要・料金無料

●会　場　原町区福祉会館

●問い合わせ先
福島県社会福祉協議会
人材研修課
福祉人材センター
☎（024）521－5662

みんなで楽しく！ひらめき力を鍛えよう！

プレゼントクイズ～脳トレチャレンジ！～

正解者から抽選で３名にプレゼントが当たる！　日本赤十字社QUOカード500円分

●問題：？に入る数字は何でしょう。

家（イエ）＝１

池（イケ）＝１１

石（イシ）＝３

岩（イワ）＝？

ヒント：声にだして繰り返し読んでみよう♪

３月号の答え【ひなまつり、やよい、はるいちばん、そつぎょう、さくら、おひがん】

【応募方法】
①クイズの答え②お名前③住所④電話番号⑤年齢⑥本誌（本会）へのご意見ご感想をご記入の上、はがき、またはグーグルフォームからご応募ください。
（ご記入の個人情報は適切に管理し、目的以外に使用しません。いただいたご意見等は本誌において掲載させていただく場合がございます）

【応募締切】　令和４年４月30日（土）
※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

グーグルフォームQRコード

【宛　先】　〒975-0011
南相馬市原町区小川町322-1
南相馬市社会福祉協議会
「オレンジハート　プレゼントクイズ係」